

『遺したいものは、それですか?』

平成30年度 厚生労働省 結核予防週間標語

結核は、
早く見つけてきちんと
お薬を飲めば
治せる病気です。

大阪府の結核の状況は、
平成3年から平成29年まで
27年間連続で、全国ワースト1です。
平成29年は、新たに
1,881人ものが発生しています。



結核予防会
シールぼうや

早めに受診!!



結核予防会
シールハイハイ

結核かも!!

〔こんな症状が続いたら・・・〕

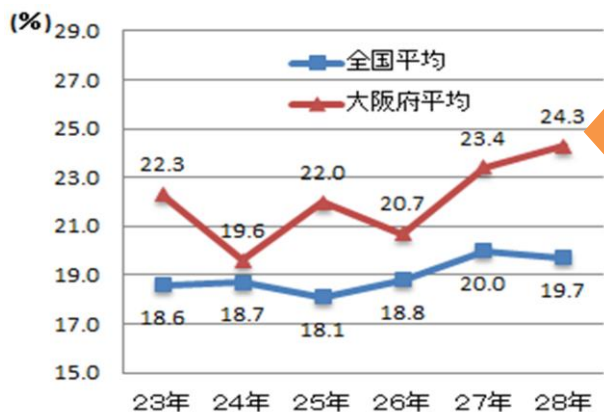
- せきが2週間以上続いている
- たんが出る
- 食欲が低下している
- 体重が減る
- 微熱

高齢者の場合は、
特徴的な症状が出ないことがありますので、
年に1回の胸部エックス線検査
を受けることが大切です

○症状が続くときには、医療機関を受診しましょう。結核は胸部エックス線検査やたんの検査でわかります。

○発見の遅れは、感染拡大のリスクにつながります。大切な人への感染予防の観点からも、ただの風邪と思わず、早めの受診が大切です。

発病から初診まで2カ月以上かかった人の割合



大阪府では、
○症状が出てから受診までの期間が、
2か月以上かかった人の割合が、
全国と比較して高い傾向にあります。

○受診の遅れなどで、結核によって
亡くなられた方は、**290人**です。
(平成29年)

毎年、九月二十四日から九月三十日は、
結核予防週間です!

毎年、九月二十四日から九月三十日は、
結核予防週間です!

大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市は、
連携して啓発活動を行うことにより、
大阪府内における結核の撲滅をめざしています。

